

「柚木地区防災訓練」を開催！

～有意義で貴重な体験活動となりました～



6月3日（日）午前10時から柚木地区としては初めてとなる「防災訓練」を佐世保市と共同で実施しました。

当日は、地区公民館近郊の柚木町1組・2組・3組、柚木新町、柚木市営住宅の5町と若竹の家、柚木保育所の皆さんに住民避難訓練を実施していただいたほか、他の町内会や小中学生の皆さんにも参加していただきました。参加者は約250名、スタッフを合わせると300名を超える訓練となりました。

10時の「訓練開始」の放送とともに、参加者の皆さんは集団で避難活動を開始し、地区公民館に集合。その後は、グループに分かれて消火体験や煙体験ハウスでの避難体験、地震体験車による地震体験、緊急搬送訓練等に熱心に参加されていました。

災害への備えの大切さを再確認

訓練実施後のアンケートでは、「貴重な体験でした」、「大変参考になった」、「参加して本当に良かった」、「地震の揺れの怖さがわかった」等々の貴重なご意見を多数いただき、訓練実施の確かな手応えを感じました。ご参加いただきました町内会や各施設の皆さん、そして小中学生やスタッフの皆さん、どうもありがとうございました。



消防団員に誘導されて避難しました



消火体験にチャレンジする子どもたち



緊急搬送訓練の一コマです



多くの方々にご参加いただきました



中学生も炊き出し訓練に参加しました



柚木地区ホタル観賞会

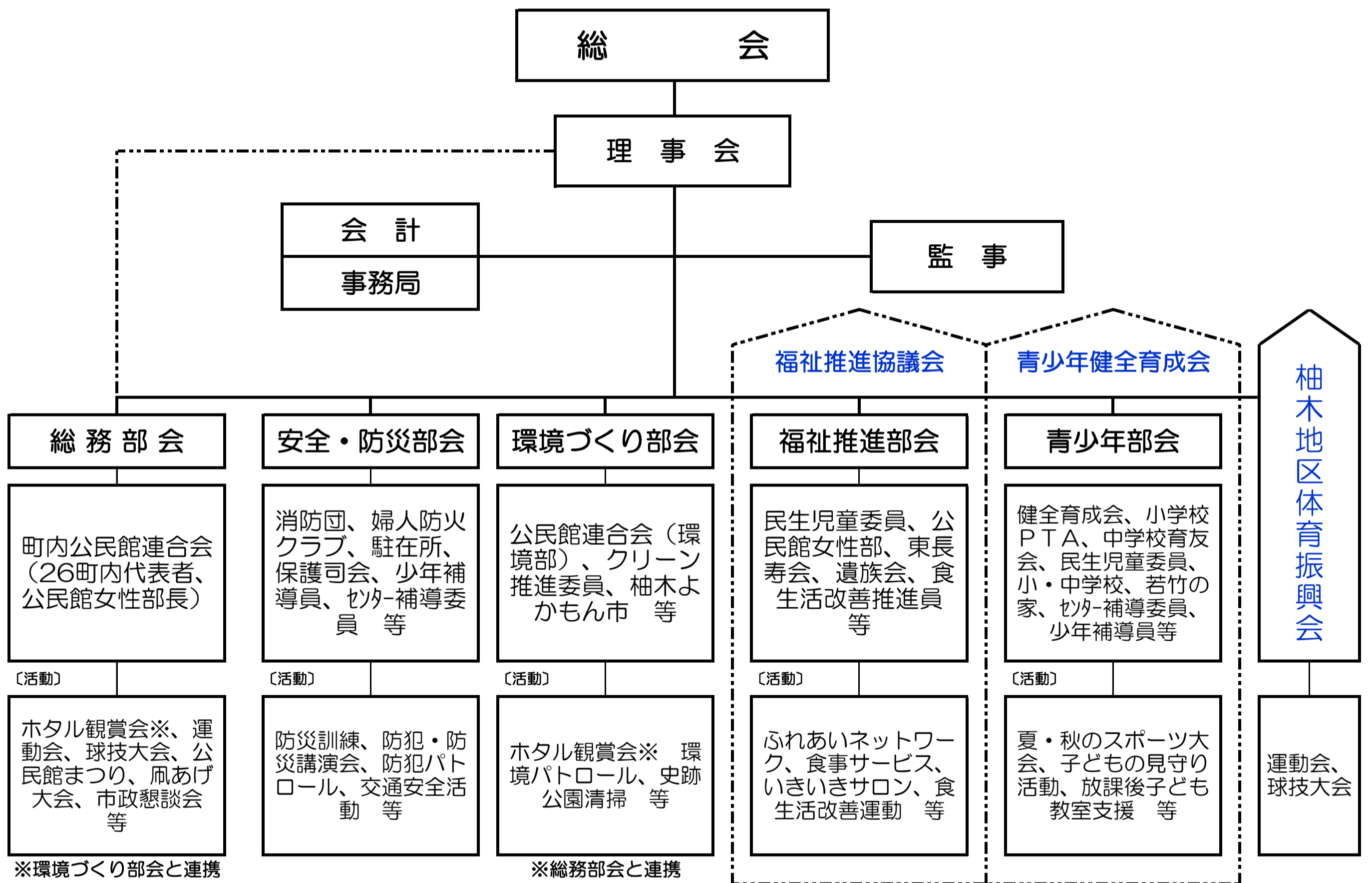
～多くの来場者の皆さんで賑わいました！～

今年も6月9日（土）と10日（日）の両日、里美道路公園周辺で「ホタル観賞会」を開催し、地区内外から多くの皆さんにご来場いただきました。10日は天気予報が「曇りのち雨」でしたので、幾分か来場者は少なかったものの、2日間合わせて約1,500人の来場がありました。

多くのホタルに、改めて柚木地区の自然の豊かさを感じる2日間でした。



【柚木地区自治協議会 組織構成図】 ※平成30年5月12日現在



シリーズ「自治協議会って何？」④

各専門部会をご紹介します

柚木地区自治協議会には、地域の各種団体・機関と有識者の皆さんが集まり、活動内容ごとに専門部会を設けています。専門部会の内容は、上図のとおり5部会ですが、組織的には別途3つの団体（福祉推進協議会、青少年健全育成会、体育振興会）を包括する形になっています。

また図では、各部会の構成団体の下に担当する活動も記載しています。基本的にそれらの活動は、担当部会が企画・立案し、推進役となりますが、実施するときは「みんなで取り組む」こととなります。

“企画は専門部会で、実施はみんなで”…これが、自治協議会の基本的な活動のスタンスです。

(1)「総務部会」とは…

図の左側にある「総務部会」は、自治協議会の筆頭部会に位置付けられます。地域の基礎的組織である「町内会」の代表者で構成される部会で、柚木地区には、すでに「町内公民館連合会（26町内会長、公民館女性部長）」がありますので、その団体をもって総務部会を構成しています。

公民館連合会は、これまで地域のまちづくり活動の中心的な担い手として、上図のようにホタル観賞会や公民館まつり等の多くの事業を^声施してきました。現在、これらの事業を「総務部会」の活動としていますが、今後は役割分担を検討していく必要もあるように思われます。

